

建物を永く美しく保つためにもっと外壁のこと、考えてみませんか？



訪れる人が最初に目にする外観は、いわば建物の顔。それがいつも美しく整えられていると、我が家への愛着はますます深まるでしょう。植栽や花々で彩られていても、外壁が“疲れて”いると、折角の苦労も台無し、ということにもなりかねません。

外壁に注意してみてください。なにか変化に気づきませんか？何らかの劣化症状があらわれている、ということは、塗膜の機能が失われ、建物内に水分が浸透しているサイン。つまり、建物の寿命が短くなるということなのです。

永く快適に住み続けるためにも、不動産価値を下げないためにも、外壁の塗り替えはとても大切です。見た目を美しく整えるだけでなく、防水することで建物が長持ちし、さらに、防カビ、遮熱など、さまざまな機能を付加することも可能です。

家族の快適な暮らしを守る大切な住まいを永く美しく保つために、外壁についてもっと知っておきましょう。

サイディング(窯業系)

1 特徴

サイディングには、金属系や木質系もありますが、住宅の約7割に採用されているのが窯業系サイディング。セメントに繊維を混ぜてボード状に成形した素材で、ボードの継ぎ目やサッシのまわりには、防水のためコーキング材を充填します。硬質で密度が高いため、耐水・耐火・耐久性に優れ、さらにグレードの高いタイプなら遮音性・断熱性にも優れています。デザインのバリエーションが豊富で、モルタル調、タイル調など、出荷前にデザイン塗装されています。ただし、コーキングが剥がれたり、破れたりすると吸水の原因になります。また、表面塗装膜の劣化も、色あせや吸水の原因となります。



2 劣化のサイン

- チョーキング(手に白い粉がつく)
- コーキング劣化(ひび割れ、隙間、ちぎれなど)
- 色あせ
- コケ、カビ

3 メンテナンス方法

- コーキングの打ち直し
- 目的に応じた塗り替え

モルタル

1 特徴

セメントと砂を混ぜて水で練ったもの。すべてが職人の手作業による現場作業なので、曲面やくぼみなどにも対応でき、自由度が高いのが特徴です。その上、リシン吹き付け、コテ押さえ、塗り壁など、仕上げ次第で、豊かな表情を演出できるのも魅力です。継ぎ目がないのでコーキング剤も不要、耐久性・耐火性にも優れています。ただし、年月の経過とともに、“クラック”と呼ばれる亀裂が生じ、放置しておくとう水分が入り壁の内部の腐食の原因になりますので、塗り替えなど定期的なメンテナンスが必要です。



2 劣化のサイン

- チョーキング(手に白い粉がつく)
- ヒビ割れ
- 色あせ
- コケ、カビ

3 メンテナンス方法

- ヒビ補修
- 目的に応じた塗り替え

ALC(エア・ライト・コンクリート)

1 特徴

パネル壁材の一種で、気泡の入った軽量なコンクリート材。一見軽石のようですが、中身はスポンジ状の軽量コンクリートで、主に鉄筋造やRC造の屋根や外壁に採用されています。遮音性・断熱性・耐火性・耐久性に優れていますが、耐水性が劣るので、外壁に使用する場合は、防水性のある塗料や仕上げが必要です。色・デザインが豊富で、表面の加工もカンタン、塗装は現場で行います。ジョイント部分はコーキングで防水しますが、その部分はサイディングよりも多く、コーキングが劣化すると、吸水の原因になります。また、アスベストなど有害な化学物質を含まないので、リサイクルも可能です。



2 劣化のサイン

- チョーキング(手に白い粉がつく)
- コーキング劣化(ひび割れ、隙間、ちぎれなど)
- 色あせ
- 塗膜の剥離
- コケ、カビ

3 メンテナンス方法

- コーキング打ち替え
- 目的に応じた塗り替え

NEW! イチオシ新商品ご紹介

●塗装材リファイン(屋根用・外壁用)

フッ素樹脂同等の「高耐候性」を持つアクリルシリコン樹脂を独自開発し、「塗装表層コーティング技術」により実現した超低汚染塗料です。防カビ・防藻性に優れ、また、緻密な塗膜と親水性により、汚れが外壁に付着せず流れていくことで、施工当時の機能が長持ちし、建物の外観を美しく保つとともに、高い遮熱効果が室内の温度上昇も抑えます。詳しくはベストホームへおたずねください。



超低汚染性、防カビ・防藻性により、建物を長期間美しく保ちます。

優れた遮熱性能により、太陽光を反射。生活環境を快適にします。

12~15年相当の耐用年数を実現。紫外線などに対して強い耐候性を有します。

おすすめイベント



●塗り替えセミナー

塗装工事は、“塗料の質+職人の質”で工事の質が決まります。それぞれの建物に最適の塗料を、正しい方法で施工してはじめて本来の塗料の性能が発揮されます。

ベストホームでは、外壁塗装の“いろは”がわかる塗り替えセミナー(無料)を毎月開催しています。ここで知識を身につけて、後悔しない工事を心がけましょう。

主な劣化のサイン

ヒビ割れ

チョーキング

壁のカビ

屋根のさび

屋根のコケ

コーキングの割れ

軒天のカビ

